

彙報

本紀要第一号発行（昭和五十三年二月）以降の東京大学百年史編集室における事業の概要は次のとおりである。

〈資料収集〉

○学内資料調査

・明治大正期の大学制度改革に関する研究に関連して、法・工・文・理各学部の教授会記録を調査。

・医学部附属図書館医学資料室が保存する明治初年の大学東校・医学所関係資料、および明治一〇年代から三〇年代に到る医学部（医科大学）の教員・学生集合写真を調査、一部複写。

・工学部建築学科図書室所蔵図書中の工部大学校旧蔵図書を調査。本調査は尾崎尚文氏（洋画技法研究者）の尽力による。

・教育学部書庫内の旧東京高等学校事務部資料を調査、略目録を作成。

○聴取り調査

斯波義慧氏 5月8日、滋賀県守山市の同氏宅で実施。その際斯波氏が学生部在職中に執筆した学生生活・学生問題等に関する原稿と印刷物を借用、一部譲受。

茅 誠司氏 6月12日、8月2日実施、於同氏

事務所。第17代総長（昭和32〜38年）。戦後日本の学術研究―政策体制、科学技術分野の拡大等と東大、大学および研究所の管理運営問題などについて。

平泉 澄氏 11月25、26、27日に福井県勝山市

の同氏宅で実施。元文学部教授（昭和10〜20年）。経歴にそって大正、昭和前期の東大と同氏の活動について。特に国史学科、朱光会、日本思想史講座、昭和5年の洋行、陸海軍に対する講義等。

○加藤弘之関係文書の寄託

7月13日、千代田区四番町の加藤家より弘之の辞令類を中心とする文書資料（布袋四箇分）の寄託を受ける。これにより加藤家に所蔵されていた弘之関係文書のはほぼ全部を当編集室で預かることとなった。

○田辺朔郎関係資料調査

5月9日、京都市内の田辺家を訪問。明治16年工部大学校卒業（土木工学）。工科大学教授（明治23〜29年）。京大名誉教授。

○蟻山長治郎筆の法科大学講義録の寄託

12月12日、世田谷区奥沢の北岡馨氏より。蟻山氏は明治33年に英法首席卒業。梅謙治郎の「民法」、穂積八束の「日本帝国憲法」など10種23点。

○石井勲氏の著書寄贈

4月13日、元事務局長石井勲氏が来室、同氏の

著書『東大とともに50年』10冊を当編集室を含む学内関係者に寄贈。

○国立国会図書館所蔵東大関係資料の複写
明治10〜20年代の一覧（和文）、年報、図表
ならびに規則集、エピソード集等を複写。

○京都大学保存資料の調査

5月8、9、10日の3日間、室員5名（伊藤、酒井、三谷、古屋野、弥永）が京都へ出張し、京都大学庶務部保管の文書類のうち本学に欠けている学徒動員関係の重要文書及び、同大学附属図書館所蔵の「帝大新聞」のうち本学で欠落している部分などの複写を行った。

○その他の主な学外資料調査（一部継続）

- ・筑波大学附属図書館 10月25、26日
- ・静岡県立中央図書館藝文庫 5月18日
- ・沼津市立駿河図書館沼津文庫 5月19日
- ・沼津市歴史民俗資料館 5月19日
- ・福井市郷土歴史資料館 11月28日
- ・宮内庁書陵部 10月9日
- ・東京書籍株式会社東書文庫 11月14日
- ・山県佐兵衛商店所蔵アルバム 10〜11月
- ・大学基準協会 11月16日

〈編集作業〉

○「資料編」の原稿作成

・法令全書について関係部分の複写・原稿化作業

を7月より始める。複写は慶応3年〜大正5年まで、原稿化については明治45年までを終了。

・『学内諸規則』について昭和7〜28年の必要部分を複写・原稿化。

・『帝国大学年報』（明治19—45年）について複写及び内容別分類を行う。

・『文部省往復』『重要書類彙集』等につき重要箇所を複写及び書起し。

・大学院生を含む学生数に関する統計表作成。

・国立公文書館所蔵『公文録』について必要箇所を複写（継続中）。

・史料編纂所所蔵の『太政類典』について必要箇所を複写。約二分ノ一を終了。

・歴代総長の略年譜の作成を開始。

○「資料編」目次案の作成

昭和53年6月5日開催の第9回編集委員会において「資料編」目次案（主に大項目および中項目）を提示。

○「通史編」目次案と執筆分担

5月22日開催の第19回百年史編集小委員会（第38回百年史編集室会議と兼ねる）の席上、「通史編」目次案に沿って室員による執筆の分担を決定、執筆に入る。

6月5日開催の第9回百年史編集委員会において「東京大学百年史通史編目次案」（52年7月4日提示のもの）の修正案を提示。

〈研究活動〉

○「東京大学史料目録」の刊行

53年3月、東京大学史料目録4として、「内田祥三史料目録」を刊行。B5判、30ページ。

○「東京大学史紀要」第一号の刊行

54年3月、百年史編集室研究報告誌である「東京大学史紀要」第二号を刊行。B5判、一三〇ページ。

○「ドイツ大学アルヒーフ」についての講演

54年1月22日、明治大学講師別府昭郎氏を招き、ドイツ・オーストリア各地大学のアルヒーフに関する調査報告をきく。

〈その他〉

○「東大百年史編集室通信」

「学内広報」の紙面を5号毎に借りて、53年1月より54年1月までに8回、通算で24回掲載。

○百年史編集室所蔵図書

53年12月末現在、所蔵図書は一七三六冊、うち購入図書一五四六冊、奇贈図書一九〇冊。